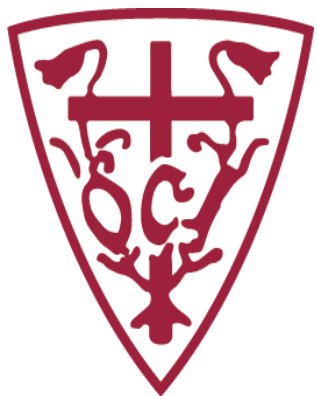




沖縄キリスト教短期大学 保育科

キリ短で
学ぶ

保育者へと続く道

私たちには、保育者を育てる使命があります。
すべての子どもたちが幸せで健やかに育つ未来のために、あなたへ 伝えたい想いがあります。
保育者への第一歩をここで学び、歩んでいきませんか？

沖縄で最初の 保母養成科として

1963年 沖縄キリスト教学院に「児童福祉科」が設置
され、保母資格の取得が可能となる。

1967年 学科名を「児童福祉科」から「保育科」に変更。

2020年 設置57年目を迎えます。

沖縄の幼児教育を一番長く
見つめてきたからこそ、
できる教育があります。

57

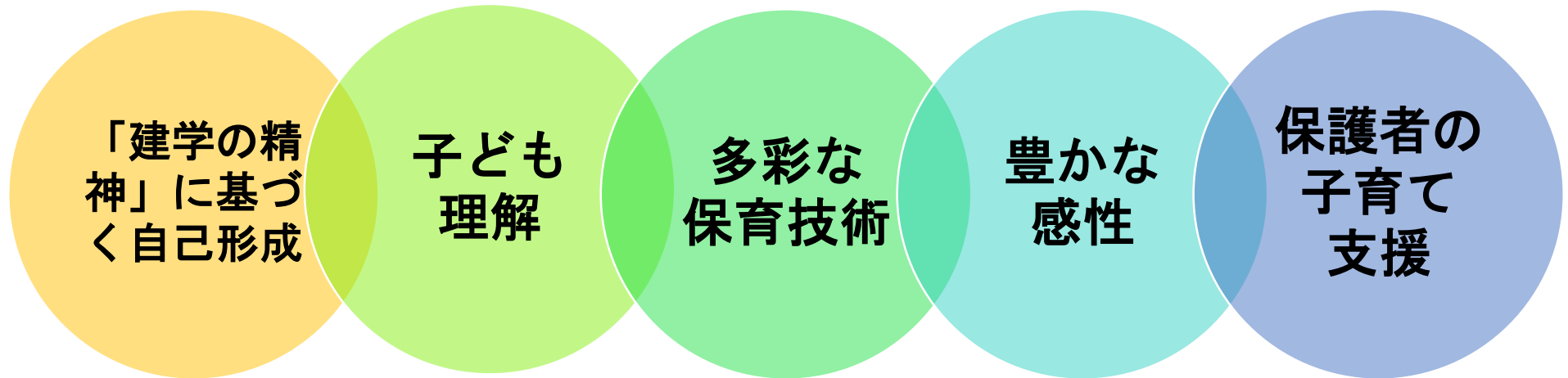
沖縄キリスト教短期大学
保育科

沖縄キリスト教短期大学保育科は、 このような保育者を養成します。

保育科 教育研究上の目的

1. キリスト教精神に基づき、**創造的で、感性豊かな保育者**を養成する。
2. 学生と教師が相互の対話を重視し、**人間力を高め合う保育者**を養成する。
3. 多彩なカリキュラムを通して、**実践力、応用力を身につけた保育者**を養成する。
4. 国際的視野を持ち**地域に貢献できる保育者**を養成する。

何を学び、何を身に付けて、 何ができるようになるのか？



保育科 学習成果

1. キリスト教を土台とする建学の精神に基づき、子どもや保護者に仕えることを喜び、感謝し、創造的で感性豊かな社会人としての自己形成を行うことができる。
2. 学内外の活動において、他者を尊重し、相互の対話を通して、保育について主体的に学ぶことができる。
3. 子どもの健やかな発達を支援するために、子ども理解のための知識と多彩な保育技術を身につけることができる。
4. 子どもの発達を保障し、子育てをしやすい社会を形成するために、保護者を支援する者としての力を身につけることができる。

保育者の卵としての土台をつくります。

保育者は、幼い子どもたちの個性や感性を豊かにし、生まれてきた生命(いのち)を育む大変やりがいのある仕事です。しかし、そのためには専門的な知識と技術が求められます。また、豊かな感性を備えなければなりません。本科では、そのような保育者としての土台を、「理論」と「実践」を通して確実に身につけていきます。



2年間で、保育者の土台をつくります。



保育科 学習成果

教育課程編成・実施方針 (カリキュラム・ポリシー)

1. 他者や異文化への理解を深め、平和でよりよい保育環境を実現できる保育者を目指し、キリスト教学、キリスト教保育をはじめとする科目を配置する。
2. 保育者としての豊かな感性を身につけるための表現技術に関する科目、自らを律して主体的に保育を実践できるための実習に関する科目等を配置する。
3. 教養科目では、思考力・判断力・表現力を身につけるための教養教育を配置する。また専門科目では、基礎理論に関する科目、対象の理解に関する科目、保育・教育の内容・方法に関する科目を配置する。
4. 地域や世界の保育課題に気づき、取り組むことができるよう、地域の福祉や保育に関する科目、海外幼児教育に関する科目を配置する。
5. 二年間で保育士資格、幼稚園教諭二種免許状および社会福祉主事任用資格の取得が可能なカリキュラムを編成する。

保育者としての力を養う、2年間のカリキュラム。

保育科では、「講義(理論)」、「演習(実践)」、「現場実習」のカリキュラムによって、バランスの取れた知識・技能・そして保育者としての責任感や志をしっかりと育みます。

	必修科目	選択必修科目			選択科目
		幼保必修	幼免必修	保育士必修	
一年次前期	■ 保育原理 ■ 発達心理学 ■ 子どもの保健 ■ 音楽Ⅰ ■ フレッシュマン・セミナー ■ 飼育栽培 キンギョやカメの「飼育」、野菜や花の「栽培」をとおして、自然と親しみ「命」の大切さについて学びます。	■ 健康指導法 ■ 人間関係指導法 ■ 環境指導法 ■ 音楽表現指導法 ■ 造形指導法 ■ 保育者論		■ 社会福祉 ■ 障害児保育 ■ 保育ボランティア体験 エプロンシアターやペープサートなどを制作します。実際の乳幼児教育施設で、作品をどのように使うのかを発表をとおして体験します。	■ 手話Ⅰ
一年次後期	■ 教育原理 ■ 乳児保育Ⅰ ■ 幼児の言葉	■ 音楽Ⅱ ■ 保育内容総論		■ 保育実習Ⅰ(施設) ■ 保育実習指導Ⅰ(施設) ■ 子どもの健康と安全	■ 手話Ⅱ ■ 児童文化財研究 ■ 海外幼児教育研究 ■ 海外幼児教育研修
二年次前期	■ 図画工作Ⅰ ■ 幼児体育Ⅰ	■ 言葉指導法 ■ 幼児の生活 ■ 教育課程総論 (保育の計画と評価) 幼児期にふさわしい運動遊びや琉球舞踊など伝統芸能を取り入れた運動をとおして、保育者としての表現力を磨きます。	■ 特別支援教育論 ■ 教育の方法・技術 ■ 教育実習	■ 社会的養護Ⅰ ■ 子どもの理解と援助 ■ 子どもの食と栄養 ■ 乳児保育Ⅱ ■ 子育て支援 ■ 保育実習Ⅰ(保育所) ■ 保育実習指導Ⅰ(保育所) ■ 地域子育て支援実習	■ 手話Ⅰ
二年次後期	■ キリスト教保育 ■ 子ども家庭福祉	■ 図画工作Ⅱ ■ 幼児体育Ⅱ ■ 保育・教職実践演習 (幼稚園)	■ 教育社会学 ■ 幼児理解と教育相談	■ 子ども家庭支援論 ■ 子ども家庭支援の心理学 ■ 保育実習Ⅱ(保育所) ■ 保育実習指導Ⅱ(保育所) ■ 社会的養護Ⅱ	■ 手話Ⅱ ■ 児童文化財研究 ■ 海外幼児教育研究 ■ 海外幼児教育研修 ■ 総合表現 ■ 保育実習Ⅲ(施設) ■ 保育実習指導Ⅲ(施設)

※赤字の科目は実習科目です。

教養教育

- 平和と共生のメッセージ
- キリスト教の人間学
- データ社会の倫理
- 文章・表現リテラシー
- 情報・科学リテラシー
- 琉球王国と沖縄の今
- 中国語、韓国語、スペイン語
- 現代人のからだところろ



Focus!!

フレッシュマン・セミナー

大学生に必要な基本的なアカデミック・スキルズと
社会人基礎力を身につけます！

大学生として必要な思考力・読解力・語彙力を身につけます。

ビジネスマナーも学ぶことで社会人としての基礎力を身につけます。

また、本学の要である平和教育についても学び、自分自身の社会的
役割についても考え、主体的に考え、行動できる社会人を目指します。



保育者には、「**観察力**」と、それを文章にする「**書く力**」
が求められます。

書く力を伸ばすためには、より多くの文章に触れることが
大切です。

授業では、短いエッセイや新聞の社説等の様々な文章を読
み、文章へのコメント ➡ 要約 ➡ 意見、論評文等を書ける
よう指導します。同時に、広く**社会問題**に関心を促します。

また、保育に必要な専門用語を理解します。

目指そう! 保育・幼児教育のスペシャリスト!

キリ短保育科では、福祉施設、保育所(園)、幼稚園や認定こども園での実習を2年間で計4回(希望者は5回)経験します。



幼稚園での教育実習を通して、子どもの発達の連続性や、小学校を見据えた学びの連続性を意識しながら、保育者の役割や仕事内容を理解し、保育者として必要な能力を養います。

次の保育所(園)実習では、0～5歳児の成長の発達段階を見て、子どもの発達、保育内容、保育士の役割などについて学びます。一年間、保育について学んだ理論を、体験を通して確認していきます。

本学では福祉が土台にあると考えています。一連の実習を福祉施設から始めることによって、学生たちは、子どもたちの家庭的な背景や障がいゆえの特性について学び、その後の保育所・幼稚園実習においても、集団の中で個を大切にできる態度が養われていきます。



保育実習I
(施設) (80時間以上)

1年次(2～3月)
START!

保育実習I
(保育所) (11日間)

2年次(6月)

取得可能な資格

保育士資格

厚生労働省所轄の国家資格。保育所をはじめ、児童養護施設などの児童福祉施設での子どもたちをサポートします。

幼稚園教諭二種免許状

文部科学省所轄の国家資格。原則3歳から小学就学前の幼児に多彩な教育活動を提供するエキスパートです。

社会福祉主事任用資格

福祉事務職員として任用される者に要する資格。社会福祉協議会や社会福祉施設職員等の資格に準用されています。

最後にもう一度、保育所(園)へ実習に行きます。そこでは特定の年齢のクラスを複数日連続して担当することによって、子どもをより深く理解し、保育者の役割を学んでいきます。

保育実習II
(保育所) (11日間)

2年次(11月)

うまく実習
できるかな
教育実習
(15日間)

2年次(9月)



2年間で習得した知識と経験を踏まえ、児童福祉施設等で実習します。施設保育士として必要な態度や知識・技術の獲得を目指します。



地域と連携しながら、保育者への道をサポート!

保育科では地域の保育所等と連携しながら保育者養成を行っています。現場の先生方を講師にお招きしたり、授業の一環で保育所へ出向き演習をおこなったりしています。

4つの
ステップで
すべての実習を
しっかり
サポート!

STEP 1

オリエンテーションガイダンス

実習の概要についての説明と、実習施設の選択などを行い事前準備をします。

STEP 2

事前指導

実習に臨む心構えや実習計画書の書き方など具体的な事前指導を行います。

STEP 3

実習

自分で作った指導案や教材を含め、大学で学んだことを施設・保育所(園)・幼稚園の現場で実践します。

STEP 4

事後指導

グループワークと個人面談で課題を分析し実習で得た経験をより有益なものにします。

保育科 特色のある学び



保育ボランティア体験
(1年次必修科目)

保育園、幼稚園、施設等で
子どもたちと実際に触れあい
大学での学びの理解を深める

保育科 特色のある学び



飼育栽培

(1年次必修科目)

動物の飼育と植物の栽培を
とおして、命の意味を考え、
保育者としての役割を理解す
る。

保育科 特色のある学び

地域子育て支援実習

(2年次必修科目)

「子育て支援」とは何かについて学ぶ。

授業後半は、地域の親子を対象として、親子で楽しめる遊びを学生自身が企画、運営することで「子育て支援」について理解する。





教材開発

多彩なカリキュラムが保育の現場で活かせる力を育みます。



子どもの成長に合わせた「教材開発」や実践的な演習など、
子どもたちの発達を促す為にさまざまな研究制作をしています。
多彩なカリキュラム内容と授業風景を紹介します。



これからの保育者に必要な
マルチメディアを活用したツールを制作。

パソコンのお絵かきツールPaintを用いて、「笑った顔」「泣いた顔」「怒った顔」「友達の似顔絵」を描きます。
また、ワープロソフトWordを用いて保護者への案内文の作成も行い、Paint、Wordソフトの基本を学びます。



教育の
方法・技術

子どもたちの生活環境を取り入れた
具体的な図画工作を提案。

身近な自然や物の色、形、感触、匂い、そして音に親しみ、
それらを素材として扱い、幼児教育の場で活かせるような
製作活動を行います。また、子どもの特性の一つである
「みたて」や「ごっこ」遊びに対する理解を深めます。



図画工作

児童文化財 研究



子どもの感性を育む教材製作と、
その活用方法を身につけます。

この授業では、視覚や聴覚に直接訴えることにより、子どもの
感性を育てる方法を学びます。子どもの目の高さによって、
ウキウキ・ワクワク・ドキドキするような教材を作ります。

海外幼児教育研修



春期／約2週間 | 保育科対象

ハワイの就学前の保育・幼児教育について参観し、各自の知見を広げます。さらに、異文化への理解と共生について研修を通して体験し、学びます。



事前学習

■講義への参加

「海外幼児教育研究」…世界の様々な保育方法について、事例を学びながら保育・幼児教育について知見を広げます。

「チャイルドケア・イングリッシュ」…保育園や幼稚園で必要とされる英語でのコミュニケーションを体験します。

「ハワイアン・スタディーズ」…ハワイについての基礎知識を学びます。

■現地で披露する沖縄の伝統芸能(エイサーなど)の練習。 ■幼児施設を訪問した際に行う「絵本の読み聞かせ」や「折り紙」の準備。

現地での研修・実習



ニイハウ島 カウアイ島

■協定校の国際交流プログラムへ参加します。

■幼児施設等で、子ども達との交流をととして
ハワイの幼児教育について学びます。

■2泊3日ホームステイをします。

事後学習

■コラージュなどの作成 ■オープンキャンパスで現地での活動内容等を発表

■参加を希望する学生との交流会にて、情報提供やアドバイスをを行います

■研修レポートの提出



モロカイ島
オアフ島



ラナイ島

マウイ島

カホオラウェ島

ハワイ島



引率者(教員)からの メッセージ

本研修では、ハワイの幼児施設への訪問を通し、自由な保育や、英語ではなくハワイ語のみで行われている保育等、日本や沖縄と異なる保育を体験することができます。また、カウアイ・コミュニティ・カレッジの教職員を始め、ホームステイの家族やカウアイ島の方々のあたたかさにふれ、お互いの文化や歴史、価値観等を知る大切さに気付ける研修だと思います。参加した学生からは、「とてもホームステイが良かった!」や、「もっと長くハワイにいたい!」との声も多く聞こえてきます。

事前学習



現地での 研修・実習



事後学習

保育科 取得可能な資格・免許状

- 保育士資格
- 幼稚園教諭二種免許状
- 社会福祉主事任用資格
- 准学校心理士

「発達心理学」「幼児理解と教育相談」「特別支援教育論」の単位を
取得し、諸経費（15,000円）で申請可能

在学中に受験可能な各種検定

- 幼保英検（年2回・学内受験）
→グローバル化に対応でき、沖縄県内の英語を使用する保育施設での実習、就職に役立つ
- 日本語ワープロ検定
→今後、保育現場で進むことが予測されるICT機器の活用、園での日常業務に役立つ
- 情報処理技能検定（表計算）
→今後、保育現場で進むことが予測されるICT機器の活用、園での日常業務に役立つ

卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー)

1. キリスト教精神に基づき、他者と異文化への理解を深め、
子どもに仕え、平和でよりよい保育環境を実現するための
態度を身につける。
2. 保育者としての豊かな感性を身につけ、自らを律し他者と
の対話を通して、主体的に保育を実践する態度を追求する。
3. 幅広い教養教育と専門科目を通して思考力・判断力・表現
力を身につける。
4. 地域を拠点に、国内外の子どもや保育の課題を解決するた
めに貢献できる。
5. 学則に定める修業年限を満たし、卒業に要する所定の単位
数を修得した者に対し、短期大学士（保育）の学位を
授与する。

卒業後の進路－編入学－

2016年度～2020年度実績

- ・ 福岡女学院大学（福岡県）
- ・ 日本社会事業大学（東京都）
- ・ 東海学院大学（岐阜県）
- ・ 沖縄国際大学（沖縄県）
- ・ 沖縄大学（沖縄県）
- ・ 岐阜女子大学（岐阜県）

卒業後の進路ー就職ー

2016年度～2020年度実績

- ・ 公立保育所・私立保育園（県内・県外）
- ・ 公立幼稚園・私立幼稚園（県内）
→インターナショナルスクール幼稚部含む
- ・ 幼保連携型認定こども園（県内）
- ・ 児童養護施設（県内）
- ・ 児童センター（県内）
- ・ 学童保育施設（県内）

など・・・

入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

1. **子どもが好き**で、子どもを理解し、共に生きることを考え、子どもと一緒に自身の感情を豊かに表現することのできる者。
2. **主体的に周囲とかかわることができ**、対話を通して課題を見つけ、解決しようとする意欲のある者。
3. **基礎的な学力**を備え、保育の理論と実践を深く**学ぶ意欲**のある者。
4. 子育て家庭や地域社会の**保育課題解決に意欲**のある者。

皆さんが、
キリ短で**素敵**な**保育者**になる**夢**を
実現できるよう
教職員一同、
お待ちしております。